

脱炭素先行地域キックオフシンポジウム

カーボンニュートラルな 社会をめざして

ーさいたま発の公民学によるグリーン共創モデルー

日時

令和4年 **11月15日** (火)

13:30~16:20 (開場13:00)

場所

さいたま市
産業文化センター ホール

さいたま市中央区下落合5丁目4-3

参加費

無料

お申し込みは
こちらから



事前のお申し込みが必要です。

申込みメ切:11月8日(火)

問合せ先

埼玉大学 研究・連携推進部 研究推進・国際連携課
kshinkou@gr.saitama-u.ac.jp

プログラム

第1部 「脱炭素先行地域の取組」

さいたま市、埼玉大学、芝浦工業大学及び東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社の4者の取組について紹介します。

第2部 「カーボンニュートラル 実現のための要素技術」

埼玉大学及び芝浦工業大学で研究開発を行っているカーボンニュートラルに関わる最新の研究内容を紹介します。

プログラムの
詳細はこちらから



※当日の講演は、後日オンデマンド配信予定。※駐車場の数が限られますので、お車での来場はご遠慮いただき、公共交通機関をご利用ください。※新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況等により、実施内容を変更する場合があります。

主催



共催



さいたま市、埼玉大学、芝浦工業大学及び東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社の4者は、環境省による全国の自治体を対象とした第1回「脱炭素先行地域」の募集に共同提案し、令和4年4月に、全国の26カ所の一つとして選定されました。今後、4者で協力し「地域循環共生型の都市エネルギーモデル」や「先進的かつ持続可能なグリーン成長モデル」の創出を目指した取組を推進します。本シンポジウムは本取組のキックオフとして、ゼロカーボンシティやグリーンキャンパスの2030年までの実現に向けて、これまでの実績や今後の活動等を紹介します。

シンポジウムは、共同提案の4者による「脱炭素先行地域の取組」についての講演と、2大学（埼玉大学・芝浦工業大学）で現在行っている研究開発を紹介する「カーボンニュートラル実現のための要素技術」についての講演の2部構成です。

「脱炭素」を切り口として、地域社会に貢献して参ります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【プログラム】

■開会挨拶（各5分）

13:30～13:50

- 13:30 埼玉大学 学長 坂井 貴文 氏
13:35 さいたま市 副市長 小川 博之 氏
13:40 芝浦工業大学 学長 山田 純 氏
13:45 東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉総支社 総支社長 河野 誠 氏

■第1部「脱炭素先行地域の取組」（各15分）

13:50～14:50

- 13:50 講演1：さいたま市 環境局 局長 佐野 篤資 氏
14:05 講演2：芝浦工業大学 システム理工学部 学部長 澤田 英行 氏
14:20 講演3：東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉総支社 副総支社長 田山 雄平 氏
14:35 講演4：埼玉大学 理事（研究・産学官連携担当）・副学長 黒川 秀樹 氏

■休憩（20分）

14:50～15:10

■第2部「カーボンニュートラル実現のための要素技術」 （各講演15分&質疑応答5分）

15:10～16:10

- 15:10 講演5：芝浦工業大学 建築学部 学部長 秋元 孝之 氏
15:30 講演6：埼玉大学 大学院理工学研究科 教授 山納 康 氏
15:50 講演7：埼玉大学 大学院理工学研究科 准教授 柳瀬 郁夫 氏

■閉会挨拶（各5分）

16:10～16:20

- 16:10 芝浦工業大学 大宮キャンパス長 三船 毅明 氏
16:15 埼玉大学 研究機構 副研究機構長 弥益 恭 氏